

News Release

2019年4月11日
近江鉄道株式会社

ゴールデンウィーク期間（4/27～5/5） 夜間特別営業

八幡山ロープウェー 夜景鑑賞 & 新緑ライトアップ

滋賀県近江八幡市の八幡山ロープウェー（運営：近江鉄道株式会社、代表取締役社長：喜多村 樹美男）では、4月27日（土）から5月5日（日・祝）までのゴールデンウィーク期間、八幡山の夜景ライトアップと夜景が楽しみいただける夜間特別営業を実施します。

特別営業期間中は、八幡山山頂の遊歩道にある木々をライトアップし、美しく色づいた新緑をご覧いただけます。

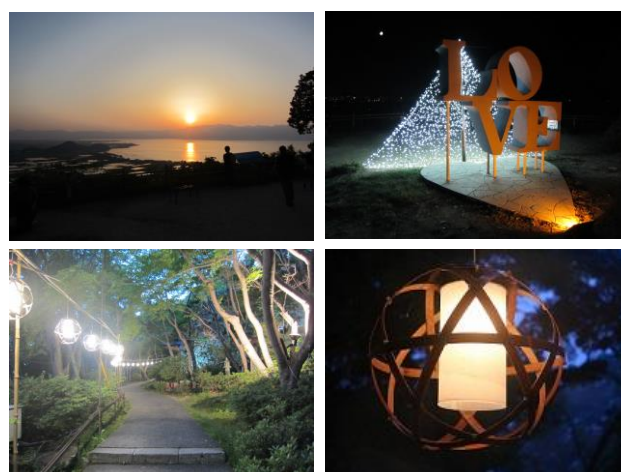
また、八幡山山頂からは街灯りが星のようにきらめく近江八幡市街の夜景が眼下に広がり、夜間営業時のみご覧いただくことができる特別な夜景を望むことができます。

さらに、八幡山はプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットとして「恋人の聖地サテライト」に認定されており、特別営業期間中は八幡山の各所に設置している“恋人の聖地モニュメント”もライトアップし、八幡山の夜をロマンチックに演出します。

八幡山ロープウェーへのアクセスはJR・近江鉄道「近江八幡駅」からバスで約7分、八幡山周辺には八幡掘や日牟禮八幡宮があり、ロープウェーと合わせて近江八幡市街の散策・観光をお楽しみいただけます。

ゴールデンウィークはぜひ、八幡山ロープウェーにお越しください。

詳細は、別紙のとおりです。



昨年のライトアップの様子

報道関係各位 お問い合わせ先

近江鉄道(株) 管理部 総務課・広報担当（北原） TEL.0749-22-3327 FAX.0749-23-8418

近江鉄道(株) 営業部 レジャー営業課（布施） TEL.0749-22-3312 FAX.0749-23-2210

本資料は、次の記者クラブにお届けしています。

滋賀県政記者クラブ／近江八幡市記者クラブ／近畿電鉄記者クラブ／青灯クラブ

【別紙】

「八幡山ロープウェー 夜景鑑賞&新緑ライトアップ」について

1. 日 時 2019年4月27日(土)～5月5日(日・祝)
2. 営業時間 9:00～19:30(上り最終19:00)
ライトアップは18:00～19:30
※通常営業時間は9:00～17:00(上り最終16:30)
3. 乗車料金 おとな1名さま(中学生以上) 往復880円/片道490円
こども1名さま(6才から12才未満) 往復440円/片道250円
※16:30以降は山麓駅での片道乗車券の販売はいたしません。

4. アクセス

【所在地】

滋賀県近江八幡市宮内町257

<お車の場合>

名神高速道路竜王ICから12km、
八日市ICより16km、彦根ICより26km

<電車の場合>

JR・近江鉄道「近江八幡駅」から長命寺行きバス
または市内循環バス乗車、「大杉町八幡山ロープウェー口」下車徒歩5分
(バス運賃:おとな片道220円)



☆近江鉄道バスの経路・時刻表検索 <https://ohmitetudo-bus.jorudan.biz/>

5. お問い合わせ先 八幡山ロープウェー TEL.0748-32-0303
(9:00～17:00 夜間特別営業期間中は9:00～19:30)

☆「八幡山ロープウェー 夜景鑑賞&新緑ライトアップ」について

<http://www.ohmitetudo.co.jp/hachimanyama/shinryoku2018/index.html>



八幡山ロープウェー



新緑ライトアップ散策コース

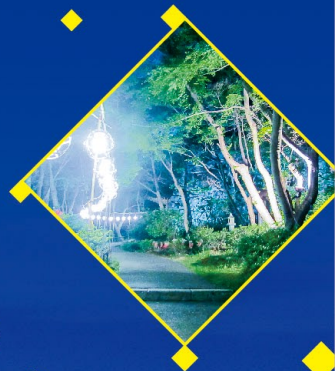
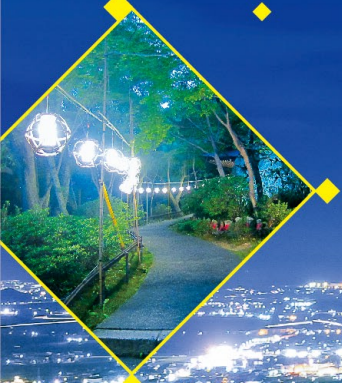
八幡山ロープウェー

夜景鑑賞

新緑

Night view & Green light up

ライトアップ



新緑のライトアップ散策コース



*八幡山山頂から近江八幡市の夜景※写真はイメージです。

ゴールデンウィーク
G.W期間中
夜間特別営業

2019.4/27(土) ▶ 5/5(日・祝)

■特別営業時間 / 19:30まで(上り最終19:00まで) ■ライトアップ / 18:00~19:30

恋人の聖地
LOVER'S SANCTUARY

2人の夜を
ロマンチックに
演出するモニュメント



誕生石の景



西の丸モニュメント



展望台モニュメント

通常営業時は、山頂からは四季折々の琵琶湖、西の湖、安土城址、旧城下町近江八幡が見渡せます。

標高271.9m。西の丸跡からは琵琶湖・比良山系の眺望が素晴らしく、北の丸跡からは安土城址、観音寺山、西の湖が望めます。山麓駅から山頂駅へ約4分。

■通常営業時間 / 9:00~17:00(上り最終16:30)【毎時15分間隔で運行】

■料金(1名さま) / おとな 片道490円 往復880円
こども(6~12才未満) 片道250円 往復440円



■お問い合わせは

八幡山ロープウェー TEL.0748-32-0303

〒523-0828 滋賀県近江八幡市宮内町 FAX.0748-32-3637 ホームページ▶<http://www.ohmitetudo.co.jp>

※個人情報のお取り扱いについて / お客さまから頂戴した個人情報につきましては、当社情報保護方針に則り、厳正に取り扱います。

Google mapで場所をチェック



■交通 / ●お車 / 名神高速道路竜王I.Cより12km、八日市I.Cより16km
●電車 / 東海道本線・近江鉄道「近江八幡」駅より長命寺行きバスで7分、大杉町下車徒歩5分



歴史浪漫の城下町

近江八幡は、豊臣秀次が築いた城下町

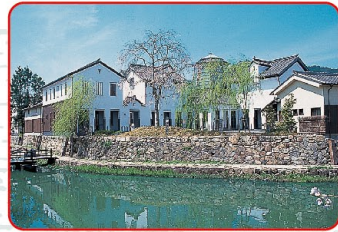
1 八幡堀

多くの商人が八幡の町から全国へと旅立ち、近江商人として活躍した原動力となった八幡堀。現在、写真や絵画の愛好家などが数多く訪れ、時代劇のロケ地としても頻りに活用されるなど、市民の憩いの場であり、近江八幡の代表的観光地に位置づけられています。



2 かわらミュージアム

国内でも珍しい瓦専門の展示館。近江八幡の地場産業である八幡瓦を中心に世界の瓦などを紹介。ミュージアムそのものに瓦の魅力が活かされ、趣きある建物となっています。瓦粘土を使った体験教室(要予約)も開催しています。



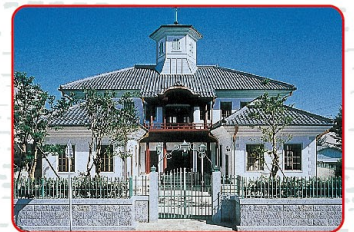
3 日牟禮八幡宮

近江商人の守護神として千有余年の歴史を誇る神社であり、人々の厚い信仰と加護により繁栄し続け、今日に至ります。かつて若干20歳でベトナムに渡り、海外貿易で名を馳せた近江商人 西村太郎右衛門が寄進した「安南渡海船額」をはじめ、多くの重要文化財が納められています。3月に左義長まつり、4月に八幡まつりが開催される神社としても有名です。



4 白雲館(観光案内所)

明治10年に近江商人たちにより、子どもの教育充実を図るために建てられた、八幡東学校。その費用のほとんどが寄付で賄われ、当時にして6,000円が集められました。現在は観光案内所が併設された市民ギャラリーとして利用されています。(国登録有形文化財)



5 千成亭 八幡堀店

2階のレストランは町屋風の雰囲気抜群の空間でゆったりと本格近江牛料理を味わっていただけます。1階には自家製ハムや自社ブランドのおみやげ販売、さらに食べ歩きにぴったりの揚げたて近江牛ミンチカツをお楽しみいただけます。



6 市立資料館・旧伴家住宅

郷土資料館・歴史民俗資料館・旧西川家住宅(重要文化財)・旧伴家住宅(八幡教育会館)。近江商人の質素倹約・質実剛健な暮らしぶりを肌で感じる事ができます。



7 村雲御所瑞龍寺門跡

1596年(文禄5年)、豊臣秀次の生母(秀吉の姉)日秀尼公により、秀次の菩提を弔うため、後陽成天皇から瑞龍寺の寺号と京都村雲の地に賜り創建され、1961年(昭和36年)に京都よりこの八幡山へ主要建物が移築されました。



8 八幡公園

八幡山山麓に御大典を記念して昭和5年に完工。公園内には「豊臣秀次」の銅像があります。春には、桜やツツジが咲き、市民の憩いの場として賑わっています。八幡山山頂へは登山道で約20分で登れます。

